あなたの強みは何ですか？

この質問を答えるにあたって、何を意識して強みを考えるべきかと言う事を幾つかご紹介します。

１．ソフトスキル

ソフトスキルとは、あなたの性格における強みです。

営業、技術職、総合職など、様々な役職があると思いますが、どの役職にも活躍している人に共通している性格的な強みがあるわけです。営業マンであれば、社交性やコミュニケーション能力。技術職であれば、細かさや技術に対する情熱など、色々とあるわけです。

役職に必要とされる性格的な強みを調べて、あなたが持ち合わせていればラッキー、無いのならば嘘を付けば良いわけです。

２．ハードスキル

ハードスキルとはスキルや能力の事を言います。

プログラミング、英語、何チャラ検定などのように、その役職に役に立つとされるスキルや能力も強みとして述べる事が出来るわけです。

一般的に、スキルや能力が無いからなのか、ソフトスキルを言う事だけに囚われているからなのか、面接を受ける人間は自らのハードスキルを述べる事があまりないのではないでしょうか？

ただまぁ、面接では人としての成りを見られている事が多いでしょうし、ソフトスキルを述べつつ、ハードスキルも絡めて強みを述べる事が出来ると良いかもしれません。

３．企業文化に合わせた強み

企業のホームページを見れば、弊社は多様性、コミュニケーション、協調性を重視しておりますと建前が記載されていると思いますが、これをそのままパクって強みは多様性ですと答えても良いと思います。ホームページを拝見しまして、御社は多様性を重視されているとお見受けしました。私自身は多様性を強みと思っていまして、と言うような流れで話せば、ホームページ見てくれたんだと言うように面接官の印象は悪く無いかと思いますし、会社が求めている人材像としての強みをあなたが持っているなら、面接官はあなたを採用候補筆頭に挙げるべきではないでしょうかｗ？

４．エピソードでバックアップする

強みをサポート、支援、バックアップするような過去のエピソードを語る必要があるわけで、例えば私の強みは協調性です。協調性を発揮したエピソードを話させて頂きますと、インターン時代に…と言うような形で協調性と言う性格的な強みをバックアップするエピソードを話し、可能であればエピソード内にハードスキルも組み込むと良いでしょう。

と言う事で、あなたがやるべき事は会社と役職の事を調べ、受けるだろうな～と思う強みを探し出して、その強みをバックアップするエピソードを作り上げる事です。

グループ面接で強みが被ったり、複数の強みを聞かれる可能性もあるので３つ位は用意するべきかと思います。他にも、グループ面接や個人面接によって強みのエピソードを話す時間が左右される場合がきっとあるでしょう。ですので、エピソードのショートバージョン、ロングバージョンなどを用意しておくのも良いでしょう。他にも、敢えて面接官との会話のキャッチボールをするために、強みを述べて、エピソードには入らずに強みに少し補足してストップすると言う方法もあったりします。例えば、私は問題解決能力が強みです。問題に対して色んな角度からその問題を見る事が得意であり、仲間と一緒にクリエイティブな問題解決方法を考えるのが好きです。と言う感じで一旦ストップし、面接官の出方を伺って、具体的なエピソードを話すと言うような形で展開する事も一つの戦略と言えるでしょう。